



貴重な田植え体験をする清里小学校の子どもたち

6/23 ～子どもに貴重な体験を～ 清里小学校が田植え体験を実施

清里小学校（福山尚美校長）は、同校の小学生を対象に田植え体験を実施しました。この日は、小学3年生から6年生の約80人が田植えをし、1年生と2年生はその様子を見学しました。

中には泥だらけになる子どもも見られましたが、とても楽しそうな様子でした。

この日植えられたのはもち米で、10月に稲刈りを行い、12月には収穫したもち米を使用した餅つきの体験が行われます。

自らが植えた稲が育ち、収穫後に調理して食するという一貫した体験は、子どもたちにとって貴重な体験になります。



田植えを体験する子どもたち

6/19 ～子どもに体験してもらいたい～ 赤崎区が田植え体験を実施

赤崎区（山田裕一区长）は、地域の子どもの対象とした田植え体験を実施しました。これは、子ども自身が泥の感触を味わいながら作業を行う原体験を大切に、食育を推進することを目的に、毎年実施されているものです。

当日は晴天の下、小学生8人を含む約22人の地域住民が参加し、約2時間をかけて田一面に田植えを行いました。

子どもからは「泥がヌルヌルして気持ち良い」「だんだん上手に植えられるようになってきて楽しい」といった声が聞かれました。



SDGsセミナーの様子

7/8 ～持続可能な社会を実現するために～ SDGsセミナーを開催しました

肥後長洲椿会（那須敏会長）は、会員や関係者を対象としたSDGsセミナーを開催しました。

SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは、国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

この日は、(株)肥後銀行から講師を招き、概要の説明を受けた後、自分たちに何ができるのかを考え、文字に起こすことでより理解を深めました。

那須会長は、真剣な表情で「具体的な目標があった方が、より取り組みやすい。多様性を大事にし、みんなが住みやすい地域を実現する一助になりたい。」と話しました。



出発式で運動の宣言が行われた際の様子

7/1 ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～ 社会を明るくする運動の出発式が行われました

役場庁舎玄関前で、社会を明るくする運動出発式が行われました。これは、犯罪や非行の防止と、犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

当日は社会を明るくする運動推進委員会から約40人が運動の出発式に参加し、全員で運動の宣言を唱和しました。啓発のための広報車を見送った後、更生保護協議会、更生保護女性会の会員が町内のスーパーや駅で啓発活動を行いました。

長洲駅の利便性確保を要望



要望書を受け取った中野幹子熊本支社長

長洲町と荒尾市は7月6日、JR九州が今秋のダイヤ改正で予定している電車の減便に対する定時的な運行の維持や長洲駅舎のバリアフリー化などの利便性確保を同熊本支社に要望しました。

この日は、中逸町長と荒尾市浅田市長がJR九州熊本支社を訪れ、中野幹子熊本支社長に要望書を手渡しました。

また、翌週13日には、長洲町を含む4市2町で構成する有明圏域定住自立圏推進協議会でJR九州本社を訪れ、福永嘉之常務に大牟田市長、柳川市長、みやま市長、荒尾市長、南関町長、長洲町長の4市2町の首長連名による要望書を手渡しました。

長洲町男女共同参画優良事業所を募集します



女性の能力活用、子育て、介護支援、就労時間の短縮など、男女が働きやすい職場づくりに積極的に取り組む町内事業所を認定します。自薦他薦を問いません。事業所の従業員、取引先や地域の人も、他薦として応募できます。

◇応募締切

9月16日(金)まで

◇応募方法

長洲町ホームページまたは、総務課備え付けの応募用紙にて、E-mail、郵送、FAXにてご応募ください。

◇問い合わせおよび送付先

総務課秘書係
〒869-0198 長洲町大字長洲2766
TEL：78-3113、FAX：78-1092
E-mail：hisyo@town.nagasu.lg.jp

●認定事業所●（10社）

- ・株式会社LIXIL 有明工場
- ・長洲こどもの海保育園
- ・玉名農業協同組合 長洲総合支所
- ・日立造船株式会社 有明工場
- ・社会福祉法人せるふねっと21 長洲しおかぜこども園
- ・不二ライトメタル株式会社
- ・医療法人社団 聖和会 介護老人保健施設 聖ルカ苑
- ・興亜建設工業株式会社
- ・株式会社大塚食品
- ・肥後銀行 長洲支店



夏の風物詩「金魚すくい」



金魚の町=ながすをPR

観光PRイベントを実施します！

夏の風物詩「金魚すくい」を通じて、関係団体と連携し下記イベントにおいて「ながす金魚」や金魚の町=ながすの観光PR事業を実施します。

皆さん、ぜひお越しください。

- 8月6日 火の国祭り（熊本市） 12：00～18：00
- 8月7日 火の国祭り（熊本市） 11：00～17：00
- 8月16日 火の国サランダーズイベント（熊本市）
14：00～18：00
- 8月20日 城彩苑夜市（熊本市） 17：00～20：00
- 8月21日 大濠テラス（福岡市） 11：00～18：00



プリントマンホール



合併65周年記念事業

プリントマンホールが完成！

合併65周年記念のロゴマークをプリントしたマンホールを金魚と鯉の郷広場に設置しました。

長洲町では、今年度をこれまでの歩みと未来をつなぐ大切な1年と位置付け、様々な記念事業に取り組んでおり、その一環として、住民の皆様に親しんでいただけるプリントマンホールを作成しました。

金魚と鯉の郷広場にお越しの際は、ぜひ探してみてください。

ヒント📍 広場入口の自動販売機付近です！



金魚について説明を聞く子どもたち



～長洲町の魅力発見～

産業体験ツアーに親子35人が参加

町と熊本ものづくり塾、町養魚組合、熊本北部漁業協同組合が連携して行う産業体験ツアーが開催されました。

これは、さまざまな体験学習を通して、町の魅力を知ってもらうために開催しているものです。

3年ぶりの開催となることは、町内外から親子35人が参加し、干潟体験やものづくり体験、金魚学習や金魚すくいを体験し楽しい1日を過ごしました。

また、今回は金魚学習で「ながす羽衣琉金」も展示され、初めて見る参加者も多く興味津々の様子でした。



手作り風鈴が寄贈された際の様子



合併65周年を記念して

手作り風鈴を古城区女性部が町に寄贈

7月15日、古城区女性部（宮崎連波美部長）が、町役場を訪れ、町に手作り風鈴を寄贈しました。この作品は、白い素焼きの風鈴に絵付をしたもので、長洲町合併65周年を記念して制作されたものです。女性部が企画し、35名の区民が制作に参加しました。

寄贈を受けて中逸町長は「素晴らしい作品をいただき、ありがとうございます。今回長洲町合併65周年記念事業の各種イベントでこの風鈴を町民の皆さまに見ていただきたい」と話しました。寄贈された作品は、役場庁舎内や金魚の館に展示されています。